

遠軽ロータリークラブ

第2917回 通常例会記録

日時：2019年 4月25日(木)12:30～

会場：ホテルサンシャイン 2F

司会：上田 稔 SAA

★開会点鐘：遠藤 利秀 会長

★国歌：ー

★Rソング：それでこそロータリー

★四つのテスト：ー



インスピレーションに

なろう

2018-19 RIテーマ

2018～2019 Weekly Report No.38

THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500

本日のプログラム

2019年 5月 9(木) 12:30～

クラブフォーラム

PETS、地区研修・協議会報告

次のプログラム

2019年 5月16(木) 18:00～

夜間例会：花見例会

於：ミートパビリオンYOSHIKAWA

遠藤利秀会長ターゲット：共に汗をかいて感動を～一流を目指し～

会長報告 遠藤 利秀 会長①

本日の例会プログラムは会員卓話です。担当の高井会員よりお願いいたします。

明後日27日に釧路市において2019-2020年度のPETS、地区研修・協議会が開催されます。次年度の活動方針や活動目標が示され、それをもとにクラブの活動計画書を作成する大切な大会となります。次年度の活動にプラスになるような実りある協議会にしていきたいと思います。また、恒例の前夜の懇親会ではさらに親睦を深めていただきたいと思います。

個人的には昨年の震災時にも話題になった地域に深く根差した(株)セコマの丸谷(まるたに)社長の基調講演を楽しみにしています。

行き帰りの車の運転、飲みすぎには十分注意してください。

明後日から10連休のGWが始まります。今までで最長のGW、過去最大の人が海外旅行に出かけるそうですが、病院、金融機関、保育所などは基本的に休みなので事前にしっかり対応を考えておかないと困られる方も多いのではないかと思います。

今年限りのことではありますが、私は今までのように間に平日を挟んだGWのほうが良かったと思います。皆さん、良いGWをお過ごしください。

幹事報告 本間 克明 副幹事②

1. 日専連より「トライアルチケット(ゴルフプレー料金特別割引券)」が届いています。
2. 北海道2500ロータリーEクラブ創立5周年祝賀会の案内がとどいています。
日時 2019年6月7日(金)午後6時00分登録開始
場所 大雪地ビール館(JR旭川駅より徒歩5分)
3. RI第2750地区ガバナー事務所より『ロータリーデー2750 フェスタ2019』の案内。
詳細は回覧しておりますのでご確認下さい。
4. 細川ガバナー事務所より、ガバナー事務所ゴールデンウィーク休業の案内。休業期間：平成31年4月26日(金)～令和元年5月6日(月)
5. 釧路の地区研修・協議会で記念撮影のため、会場前に27日午前8時30分に集合願います。
26日のバス出発は時間厳守をお願いします。
6. 例会終了後、理事会を開催いたします。



委員会報告

◇乾 淳 親睦活動委員長③

ご案内しておりますが、令和元年5月16日(木)は「花見」を兼ねた夜間例会となり、会場はミートパビリオンYOSHIKAWAになります。

◇金谷 正一 60周年記念式典実行委員会幹事④

第1回実行委員会を5月7日(火)18時より当ホテルで開催します。夕食を用意しております。

◇上田 稔 インターアクト地区大会実行委員長⑤

1. IA地区大会は会員全員登録ですのでご了承下さい。2. 5月13日(月)18時より当ホテルで実行委員会を開催します。3. 大会当日の出席時間について確認をしておりますのでご記入願います。

【名前後の○数字は写真の番号です】

本日のプログラム 会員卓話

天皇陛下に献納した”北限のりんご”に代わる
玉ねぎ、上湧別農業に起きた出来事とは



高井 一博 君⑥

かつて上湧別地域を車で走ると、りんごの木が道なりに植えられていました。湧別の子供たちは気づかないだろうと、歩道の脇からりんごをひとつもぎ取り食べていたそうです。今も9月下旬になると、数本の木から真っ赤に色づいたりんごが顔を覗かせます。以前のようにりんご栽培を仕事とすることができなくなった上湧別地域は、土地に合った玉ねぎの栽培に移行していきます。

北限のりんごとして天皇陛下に献納するほどに

大正10年には、上湧別で栽培されるりんごが「湧別名産りんご」と呼ばれ、15年には北海道庁による栽培地実地指導講演会が行われるようになりました。

つまり、大正時代には湧別のりんごが高く評価されるようになっていたのです。評価に自信をつけた上湧別地域の人々は、大正11年に行われた陸軍特別大演習の時に、天皇陛下に「北限のりんご」として献納したのち、その2年後に北海道園芸会主催の第六回園芸作物展覧会へ「旭」という品種を出品したところ1等を獲得したのが、湧別町りんご栽培の最盛期です。

りんご栽培が途絶えた原因は、猛威をふるった腐らん病

成功したと思われていた湧別名産りんごは、たちまち姿を消してしまいました。

りんごが苦勞なく作れるようになると、形や色が綺麗なものを消費者が求めるようになりました。それに努力しているうち、春先から初夏にかけて現れるりんごの病気、「腐らん病」が上湧別地域で発生し、各所の農家に被害が拡大したのです。

腐らん病とは？ りんごの木の表面が暗褐色、不整形、軟腐状になること。その部分からはアルコール臭が発せられ、黒色アワツブ状の柄子殻が現れます。最終的にはひも状の胞子角が噴出していきます。つまり、りんごの木の幹や枝が腐敗してしまうということ。これは近隣の園地にも被害が拡大する恐れがある病気です。

当時は腐らん病への特効薬がなく、また、盛り返しても消費者の求めるりんごを作ることと労力の折り合いがつかず、次々と栽培を中止させられていったのです。

りんご栽培は手作業が多く、人手を要するのです。たとえば、実に日光が当たるように葉摘みをしたり、余分な実をとったり、ハックナインに関しては実を赤く日焼けさせるために袋がけも行います。

それらの原因によって、上湧別町のほとんどの農家が小麦やビート、アスパラやブロッコリー、玉ねぎなどの栽培へと移行してしまったのです。お話をされた方も退職するまでに20年ほど玉ねぎ栽培を行ったと言っておりました。

この方は平成27年に定年退職しましたが、今でもハックナインやつがる、旭などを継続して栽培しています。腐らん病を患った場合には、その箇所だけを取り除くということをして繰り返し大切な歴史を残しています。

地域内にはこの方の他にあと2軒ほどりんごを栽培する農家があります。ですがどこも1人手作業なので収穫数は少なく、昔からの顔なじみに配るだけしかありません。もし多くとれた時には、直売所に置かれているかもしれません。ほんの稀にですが、同行していただいた湧別町職員さんも、湧別町産のりんごが食べられることは滅多になく、秋に収穫してから 甘みが増す正月明けまで保存しておいたりんごが懐かしいと話していました。

時期が空いた畑で始まっていた玉ねぎ栽培

りんご栽培が失敗に終わり、様々な作物栽培の上たどり着いた玉ねぎ栽培。実はりんご栽培が盛んに行われていた場所から少し離れた北兵村で、りんご景気のときからすでに玉ねぎ研究が進んでいました。

りんご栽培に合わなかった北兵村で玉ねぎ作り

りんご景気が終わり、今では農業の主流となった玉ねぎについて上湧別玉葱振興会の会長である横尾俊雄さんからお話を伺いました。

玉葱振興会が発足したのはりんご最盛期のとき

まだまだりんご景気が続いている昭和32年のとき、北兵村はアスパラの興隆期に向かう時期でした。

ですが、アスパラガス、特にホワイトを毎年度同じ畑で作ってしまうと、連作障害により立枯病や茎枯病などの糸状菌による病害を引き起こしてしまいう可能性がります。

非効率的なアスパラの栽培に悩んでいたところ、昭和42年に玉ねぎ栽培が普及所から発案されました。早速昭和35年に玉ねぎ栽培に失敗した時の種と、北見で植えて余った種を使って試験的に栽培を始めました。試験的な栽培で出来上がった玉ねぎは茎が太く、長く形の悪い玉ねぎを近所の人に買ってもらっていたと言います。

りんご最盛期の時に玉ねぎを先駆けて作っていた地域があったから、今では湧別で栽培する作物の中で最も多いのが玉ねぎになっています。

農業経営をやめた今でも手入りを怠らないりんご農家さん、そのお話をこうして記事にできたことを嬉しく思います。

りんご栽培の歴史や屯田兵の歴史など、湧別町立郷土博物館 ふるさと館JRYでさらに深く学ぶことができます。かつて使用していたりんご栽培の機器も展示しているので、時間の空いた時に見に行ってみてください。

生産量No.1の理由 降水量が少なく、季節により1日の寒暖差が大きい気候で育つ北見玉ねぎの特徴は、球がしっかりとしまっていて、加熱することで甘みがぐっと強まります。

玉ねぎ栽培に適した気候条件の北見ではありますが、生産量が日本一になったのは種をまく時期をずらし、8月～翌年4月まで継続して玉ねぎを長期出荷できるようにすることが挙げられます。雪深く、寒さ厳しい2月から種まきを始め、ビニールハウスでしっかり苗を育て、4月下旬頃からは畑へ植え付けます。それから草取り、根切り、収穫、乾燥。生産者が愛情いっぱい手間ひまかけて栽培し、栽培技術の向上や品種改良を重ねることで、北見は日本一の玉ねぎ生産量のまちになりました。皆さんの家庭にある玉ねぎや、お店で見かける玉ねぎは、北見玉ねぎかもしれません。

ニコニコBOX

2018-19年度合計 447,400円

☆閉会点鐘：遠藤利秀会長 ☆今月会報担当：竹内徳治委員

2018-19_38th-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会
須藤順一 出席委員長⑦	4月18日	41	38	25	4	76.3%		委員長：加藤幸徳 副委員長：石井定男
	4月25日	41	38	28		78.7%		委員：佐久間英昭 本間克明 西 清治 竹内徳治 東海林勉

2018-2019年度 国際ロータリー

会長：バリー・ラシン(イーストナッソーRC)
第2500地区ガバナー 細川吉博(帯広北RC)
第4分区分ガバナー補佐 山市喜雅(紋別港RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：遠藤利秀 副会長：金谷正一
会長エレクト：渡辺 勉 幹事：東海林勉
会計：島田光隆 SAA：上田 稔
直前会長：成田弘明 事務局員：佐藤郁子
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)



Rotary

